



相手を思う優しい心を育てたい！

イギリスにある世界最大の航空業界格付け会社・スカイトラックス社が公開している格付けランキング2013年、2014年、2016年で、羽田空港が“世界で最も清潔な空港第一位”に選ばれました。その栄誉の裏に、一人の女性の長年の努力が存在していることをご存じでしょうか。

彼女の名前は、新津春子さん。現在は、「環境マイスター」として1日当たり500人いる清掃員のリーダーとして活躍しています。

新津春子さんは、決して順風満帆な半生を送られてきたわけではありません。彼女は、1970年生まれ、中国瀋陽出身です。17歳の時に日本人の父と中国人の母と一家で日本に移住してきました。帰国した際は十分な蓄えもなく、一時はパンの耳を食べて過ごした日々もあったといいます。家計を助けるために、高校生の時から清掃のアルバイトを始めました。当時日本語が不自由で、仕事がこれしかなかったそうです。そんな新津春子さんも、羽田空港の清掃を請け負う、日本空港テクノ株式会社に入社します。

入社1年後の1996年には、国家資格「ビルクリーニング技能士」を取得、翌年には「清掃作業監督」等の資格も取得し、空港清掃員の中でも、1、2を争う存在となっていきます。しかし、清掃技術の高さを競う「全国ビルクリーニング技能競技大会」の関東地区予選で2位となった春子さんは、「なぜ、自分が1位になれなかったのか。」と悩んでいました。そんなとき上司から言われたアドバイスが、「君の清掃には優しさが足りない。技術だけで心がないんだ。」という言葉だったといいます。差別といじめを受け続け優しさを失っていた春子さんにとって、無機物相手に一人で行う清掃に、なぜ“優しさ”が必要なのか分からなかったそうです。しかし、上司のアドバイスで春子さんは「清掃とは、『清潔さを保つため』だけではなく、『清潔さを保つことで、気持ちよく利用してもらうため』なのだ。」と気付いたそうです。

それから、春子さんは、まず笑顔で清掃することを心がけました。すると、利用者の人から初めて「ごころうさま」という言葉をかけてもらったといいます。

1997年に「全国ビルクリーニング技能競技大会」の全国大会で見事に史上最年少となる優勝を果たしました。「清掃に大切なのは、“技術”より“優しさ”」使う人の気持ちを考えながら仕事をするので、今まで見えなかったほこりやおいも気付くようになったといいます。

あるテレビ番組での取材に

「あなたにとってプロフェッショナルとはどんな人だと思いますか？」

「目標をもって、日々努力し、どんな仕事でも心を込めることができる人が、プロフェッショナルだと思います。」と答えていました。

子どもたちが、どんな道を進み、どんなプロフェッショナルを目指すかは、はるか先のこともしれませんが、その土台となる「人を思う優しい心」や「目標をもって、日々努力し、どんな事でも心を込めてやり遂げる強い意志」を子どもたちの心に育ててあげられるのは、我々教師や親の適切な言葉かけや働きかけなのかもしれませんね。



学校をよりよくするために、全校生の中心となって活動する委員会

運営委員会委員長あいさつ 6年 吉村彩乃さん→

この児童会は、全校生が毎日楽しい学校生活を送るため、学校をよりよくするための、私たちが主体の会です。

児童会全体集会は、全校生のために計画をしっかりと話し合う大切な場です。各委員会の計画をしっかりと聞いて、意見、質問を出し合いましょう。一人ひとりが、自分たちが学校の中心となって、よりよい学校をつくるのだという意識を持ち、そのためには、自分たちは何をすればよいのかを真剣に考えていきましょう。



運営委員会の役員メンバー

委員長 吉村彩乃 (6年3組)
副委員長 井上開智 (6年1組) 池島祐奈 (5年1組)
書記 伊藤木乃香 (6年3組) 本田優花 (5年2組)

P T A ・ 学年委員 ・ 専門委員役員決定！

P T A	会長	藤田 元
	副会長	米倉 攻
		熊田 ゆき
	庶務	赤井田仁子
	会計	深谷 直子
会計監査	菊地 大介	
	安田 浩二	
音楽体育後援会	会長	根本 誠司
	副会長	小林 弘幸
		橋本 正義
	庶務	松井 美香
会計	小野 忍	



○ 各学年役員

1 学年委員長	柳 沼 優	2 学年委員長	加古 恵美	3 学年委員長	鈴木 理恵
同 副委員長	榊枝 愛子 渡辺 幸恵	同 副委員長	武田由香里 村越 敏明	同 副委員長	渡部 有香 伊藤 円香
4 学年委員長	吉田 雄一	5 学年委員長	合津 美和	6 学年委員長	藤森 恒夫
同 副委員長	今野 勝仁 小橋 陽子	同 副委員長	八代 文彦 阿部 裕	同 副委員長	矢内 涼子 吉村 敏江

○ 専門委員会役員

教養委員長	西村 絵梨	広報委員長	三島木文子	厚生給食委員長	鶴川 裕子
同 副委員長	橋本 由子	同 副委員長	大森 園美	同 副委員長	箭内 裕士
環境整備委員長	藤森 恒夫	校外生活委員長	根本 修	特別支援教育委員長	佐藤 麻美
同 副委員長	外川 秀幸 熊田みつ美	同 副委員長	鈴木 満	同 副委員長	鈴木 悦子

伊藤克一さんに心より感謝いたします！

本校音体顧問の伊藤克一さん(弘法坦)には、ボランティアで、本校の体育館の内壁の塗装(20日から24日の5日間)をしていただきました。伊藤さんは以前にも2回体育館の塗装をしており、今回で3回目になります。ありがとうございました。11月には、校舎改築記念式典と創立110周年記念式典が予定されており、きれいな体育館で実施できます。



